

英国における日本語教育普及事業

スコットランド教育関係者の訪日招へい

ラグビーワールドカップ2019の開催都市・岩手県釜石市を訪問、地元の高校生との交流も

国際交流基金（ジャパンファンデーション）は、「2つの外国語」のひとつとして日本語を取り入れることに興味をもつ、スコットランド各地の教育行政関係者や、学校長等の計20名を、2017年2月12日（日）～2月18日（土）の7日間招へいします。英国スコットランドでは、小学校における「外国語教育1+2（ワンプラスツー）政策」が推進されています。これは母語に加えて、2つの外国語を学ぶ機会の提供を小学校に義務づける教育政策で、スコットランドの将来を担う若者たちの国際競争力を高めようとする狙いが背景にあるとされています。滞在中、都内の小学校訪問や、関係者との意見交換、京都での座禅体験等を通じて、日本文化や、日本の教育事情に対する理解を深めます。また、一行は、スコットランド（オークニー諸島）と交流関係のある岩手県立釜石高等学校へ訪問する他、釜石市の東日本大震災からの復興状況や、スコットランドにおいても大変関心の高い、「2019年ラグビーワールドカップ日本開催」（釜石スタジアム）の準備状況を視察します。



■招へい日程 2017年2月12日（日）～18日（土）

- 2月12日（日） 来日、都内滞在
13日（月） 関係者との意見交換等
14日（火） 都内小学校訪問、岩手県へ
15日（水） 10：20 - 13：00 県立釜石高等学校訪問
13：30 釜石市表敬
14：00 震災復興状況視察（市内バスで移動）
・ラグビーワールドカップ2019開催予定地
・鶴住居（うのすまい）小学校及び釜石東中学校建設地
（夜、空路大阪経由で京都へ）
16日（木） 京都における座禅体験等、夜、東京へ
17日（金） 都内滞在
18日（土） 離日

※招へい期間中、2月15日（水）の釜石市訪問日程の取材が可能です。参加をご希望の場合は事前に**Fax：03-5369-6044**または、**E-mail：press@jpf.go.jp**にて出欠のご連絡をくださいますようお願い申し上げます。

- 本事業に関するお問い合わせ：国際交流基金 日本語事業部 事業第2チーム（担当：杉崎）
Tel：03-5369-6069 / FAX：03-5369-6068 / Email：Ai_Sugisaki@jpf.go.jp
●取材に関するお問い合わせ：国際交流基金 コミュニケーションセンター（担当：熊倉）
Tel：03-5369-6089 / Fax：03-5369-6044 / E-mail：press@jpf.go.jp